

事務事業評価表 平成22年度

政策 安心を感じる保健・医療・福祉の充実

施策 高齢者福祉の充実

基本事業 施設サービス機能の充実

事業名 **介護基盤緊急整備等特別対策事業**

[0931]

部名	健康福祉部	事業開始年度	平成21年度	実施計画事業認定	非対象
課名	介護保険課	事業終了年度	平成23年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	<p>(誰、何に対して事業を行うのか)</p> <p>介護保険事業計画に基づき地域密着型サービスの拠点施設を整備する事業者</p>
意図	<p>(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>介護基盤の整備により高齢者等の利便向上や、待機者の解消を図る。</p>
手段	<p>(事務事業の内容、やり方、手段)</p> <p>江別市介護基盤緊急整備特別対策事業等補助金交付要綱に基づき、介護基盤整備及び開設準備経費を補助する。</p>

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度当初
対象指標1	事業者数				2	
対象指標2						
活動指標1	補助金額				40,134	
活動指標2						
成果指標1	補助により整備された施設数				2	
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	0	0	40,134	0
正職員人件費 (B)		千円	0	0	415	0
総事業費 (A) + (B)		千円	0	0	40,549	0

費用内訳	
21年度	負担金 補助及び交付金 40,134千円

# 事業を取り巻く環境変化

事業開始背景		事業を取り巻く環境変化	
--------	--	-------------	--

## 21年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

- 義務的事務事業
- 妥当である
- 妥当性が低い

理由・  
根拠は？

介護保険事業計画に基づく基盤整備であり妥当。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

- 貢献度大きい
- 貢献度ふつう
- 貢献度小さい
- 基礎的事務事業

理由・  
根拠は？

介護基盤の整備が進むことにより施設サービス機能の充実が図られる。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由、でていない理由は何ですか？

- あがっている
- どちらかといえばあがっている
- あがらない

理由・  
根拠は？

介護基盤緊急整備等臨時特例基金交付金が活用されている。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

- 成果向上余地 大
- 成果向上余地 中
- 成果向上余地 小・なし

理由・  
根拠は？

介護基盤の整備が進めば、高齢者等の利便向上や、待機者の解消をさらに図ることができる。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

- ある
- ない

理由・  
根拠は？

道交付金対象事業費のみ予算計上している。